

Contents

- ✓ 特集 一新歓とその後の活動
- ✓ 今年度日本学連幹事・地区学連幹事長紹介
- ✓ 学連の動き、日本学連後援・共催大会のご案内、インカレ情報

特集 一新歓とその後の活動

今年度がスタートしてすでに5か月が経ちました。それぞれの大学・各地区学連の活動が盛んになっているころでしょう。今年の春も、各地では、新歓の時期を迎え、オリエンテーリングに魅力を感じた、新しい部員を多く迎えました。また、その後は、インカレロングの各地区のセレクションや各地の大会が開催され、10月に開催されるインカレロングに向けて、各大学の活動が進み始めました。

この特集では、それぞれの新歓と最近の部・サークル・同好会の近況について、各大学へアンケートをとり、その回答をまとめてみました。(回答があった学校のみ掲載・回答はほぼアンケートの原文のまま・学連全体のコメントは幹事長の回答)

北東学連

どの大学も楽しそうに新歓をしていましたし、うまくいったと思います。また、女子の人数が着々と増えていると感じました。

北海道大学

①キャンパスでは、ピラを渡す→軽く競技説明→説明会に連れ込む、という流れをやってみました。説明会では、もう少し競技説明、地図を見せる、YouTubeの動画を見せる、などといったことをしました。土日には近隣の公園で体験会を開きました。心がけたこととしては、「100人に嫌われてもいいから1人を獲得する」という精神で話しかけました。説明会の反応は微妙でしたが、体験会では皆楽しんでくれたようでした。②今は、9月の北大大会のために部が一丸となって頑張っています。「一丸」といっても、新入生は調査などには参加していませんが。というか、上級生と新入生の交流が去年ほど無いような気がする…まあ大丈夫でしょう。なんか今の文を見ると暗い部に見えますが、そんなことはありません(明るくもないけどね)。うちの部は上級生いじりがお盛んなので、新入生も早くその流れに乗ってほしいと思います。

<まとめ>

まあ緩い部です。オリエン中は本気ですけどね。

岩手大学

①新歓の活動では、サークルオリエンテーションで一回やってみなければ楽しさはわからないということを言い、一度でもいいから体験会に来てもらうように何度も言いました。活動は週一で個人のペースに合わせてできること、兼部やバイトも可能なことを推しました。また、いつも通りのアットホームの雰囲気であることを心がけました。新入生は雰囲気を好きになって来てみて、実際オリエンをやって競技も好きになって入ってくれた人が多いみたいです。②例年の2、3倍の新入生が入部したこともあり、それゆえの多少の問題は発生しました。まずは部室や今まで活動していた場所に人数が多く入りきらなくなったり、上級生の人数が新入生より少なくなることもあり指導が行き届かなかったり、貸し出しのコンパスが足りなくなったりなどということが起こりました。

①新歓の様子

(新歓活動の内容、心がけたこと、新入生の反応など)

②最近の様子

(新入部員を迎えたあとの部・サークルの雰囲気、活動の様子、他大学との交流の様子など)

これらに対しどうにか対策を取り、乗り切って活動してきました。また、部の活動とは別での練習にも積極的に参加する人が多くなり、部としてのモチベーションが上がっているように思えます。

東北大学

①キャンパスのいたるところに立て看板設置、ピラ配り、毎週末オリエンテーリング体験会の実施等が主な内容です。できるだけ多くの新入生に存在を知ってもらうため、実際に体験してもらうことでオリエンテーリングの魅力を伝えるため、ピラは数千枚印刷し、体験会は土日両方とも開きました。②今年は28人入部してくれて、みな元気に走ったりしています。練習会などでまだまだたくさんツボったりレースを完走できなかったりですが、それでもオリエンテーリングが楽しいと言ってくれたり、次こそと意気込んでいる子もいます。また、後輩が入ってきたことで上級生の意識も少しずつ変わってきているようにも思います。とくに2年生は1年生には負けたくねえと感じているのではないのでしょうか。なにせせよ部に新鮮な空気が満ちて、活動は活発になっています。他大とは北東学連の夏合宿で盛んに交流できそうです。

宮城学院女子大学

①・学内の新入生歓迎会のサークル紹介にて、競技中の動画を見せた。・主に東北大学さんと合同で新歓活動を行った。企画物の体験会への反応が良かった。②・毎日何かしらの活動を行っているが、新入生の参加する頻度が高く、教える側の上級生も熱心に活動に参加する姿が見られた。

福島大学

①新歓活動では、様々な企画を通して、オリエンという競技に直接触れる機会を作り、オリエン自体に興味を持ってもらえるように心がけて活動してきました。体験会に参加した新入生からは、オリエンが楽しいという声をもらうことができました。②1年生の部内への溶け込みが早く、2、3年生との仲は急速によくなっていきました。活動は、全体での練習はもちろんですが、個人で空いた時間を使って、暇な人同士で誘い合って練習をするなど、それぞれがオリエンへの意識を高めてきました。

関東学連

今年の新生は全体的に活気があると思います。すでに一年生同士の交流もあったり、大会参加率も上級生以上です。特に今年は kolc に注目してみると面白いかもしれません。

茨城大学

①新歓では、活動内容の紹介を行い、オリエンターリングの普及を目指しました。②最近では、新人の育成をし、大会の参加率を上げるようにしています。

筑波大学

①新歓では平日はジョグを中心とした普段の練習メニューに参加してもらい、休日には学内 0 や実際に山でのオリエンターリングをしてもらいました。オリエンターリングの楽しさとその競技性について知ってほしいという考えで取り組んだところ、たくさんの新入生を迎え入れることができました。②平日の練習では主にジョグを行い、その日の担当が走るルートや速さを調節します。今年に入り 1 年生が増えて活気が出てきました。休日には大会に参加する人もいます。今年になり休日に体力をつけるために山に走って登るものが現れたり、また、OB 1 年目の方が練習会や学内 0 を開いてくださったりするなど、新しく取り組んでいることもあります。オリエンターリングが速くなるよう努力するものあり、楽しくオリエンターリングするものありの様々なタイプのメンバーが仲良くやっています。

千葉大学

①今年度は新入生が参加しやすい内容、イベントの雰囲気を作ることを心がけて新歓イベントを開催しました。女子が参加しやすいイベントが雨で潰れてしまったことが残念。②多くの新入生が積極的に参加してくれるのでこれまでより一層トレや練習会が充実するようになりました。

東大 OLK

①新歓活動は各大学で行われるサークルオリエンテーションと、4 月と 5 月に行われるオリエンターリングの体験会を中心に行いました。競技的な面に偏ることなく、様々な人が気軽に参加できる雰囲気作りに努め、食事会なども行うことで競技だけではなく、サークルの雰囲気というものを新入生に伝えていきました。新入生はオリエンターリングに興味を持ってくれる人が多く、反応も良かったです。②新入部員を迎え、ほとんど全員が未経験者であるので、基礎的な技術を教えることに取り組んでいます。東大 OLK 大会や夏場所練習会の開催などを通じて運営面でも新入生と共に取り組んでおります。新入生の人数が多いため、新入生同士ですら名前が憶えられていないような状況でしたが、徐々に新入生同士、新入生と上級生も打ち解けてきた印象です。さくらんぼ大会などの外部大会に積極的に参加する新入生も多く、活発に活動しています。

	大学名	全体		新入部員	
		総数	女子	総数	女子
北東	北海道大学	29	2	11	2
	岩手大学	65	10	29	4
	東北大学	114	9	28	2
	宮城学院女子大学	32	32	16	16
	福島大学	41	9	10	2
関東	茨城大学	12	4	3	3
	筑波大学	32	6	12	2
	千葉大学	38	10	17	2
	東大 OLK	130	70	50	30
	横浜国立大学	10	0	3	0
	横浜国立大学	20	8	8	4
北信越	新潟大学	17	17	12	12
	新潟大学	54	7	12	1
東海	金沢大学	45	13	19	4
	静岡大学	23		4	
	名古屋大学	79	4	23	1
関西	相山女学園大学	53	53	15	15
	京都大学	69	10	29	4
	京都女子大学	30	30	9	9
	奈良女子大学	33	33	11	11
	大阪大学	58	5	17	2
	立命館大学	8	1	2	0

表. 各大学の全部員数と新入部員数
(回答があった大学のみ記載)

横浜国立大学

①新歓の内容は基本的にオリエンターリングの体験会という感じだった。そして、その際には出来る限る部の雰囲気というものを大事にして、新入生に良い印象を抱いてもらうようにした。②もともと人数が少ない大学なので少しずつ活気が出てきた。新入生は全員がやる気もあって上級生としてもそれに刺激を受けている。大学でのトレーニングを週 2 回で行っている。ラントレ、地図トレが主なトレーニングの内容である。

横浜国立大学

①新歓活動の内容→ピラ配り、部活説明会開催、新歓オリエン実施 心がけたこと→より多くの新入生の目に触れるようにすること 新入生の反応→興味自体は持った子が多かったのか、新歓オリエンには 20 人以上の参加があった。②新入部員を迎えたあとの部→迎える以前と比べて、トレ等に参加人数が増えたため活気に溢れている。サークルの雰囲気→和気藹々 活動の様子→新入生は意欲的に活動に取り組み、それに対して熱意を持って上級生は指導している 他大学との交流→インカレサークルであり、複数の大学と切磋

琢磨してオリエンテーリングに取り組んでいる。

相模女子大学

①相模女子大学では部活紹介が一分間のDVDと説明会（自由行動有り）で行われます。また、ピラ配りやポスター掲示が禁止されているため、新入生の獲得は難しいと思っていましたが、予想を大きく上回る人数がオリエンテーリングに興味を持ち、入部してくれました。説明会での部長の説明の丁寧さ、わかりやすさがよかったという意見がありました。

やはり、決定打はその後の練習会や合宿など体験自体だったようですが、それに至るまでは新入生と連絡もマメにとっていたのが良かったのではないのでしょうか。反省としては、入部数よりも多く、練習会に参加したいと言ってくれた新入生がいたのですが、対応しきれなかったことです。KOLC 全体の新歓費の使い方などにより、経費がかかることが大きかったです。来年は全体の人数も増えているので丁寧に対応していきたいです。②相模女子大学では週に一回昼食時に顔を合わせることで練習会での顔合わせだけで、トレを行っていませんでしたが（積極的な人は他大のトレ（慶應、横浜市、横国）に参加する）7月からオフィシャルさん方のご協力ですべてトレを行えることになりました。新入生は積極的に参加してくれているので今後も継続していけるといいます。

北信越学連

今年も各大学でたくさんの新入生が加わり、学連での登録者数が100人に到達しました。新入生は皆オリエンテーリング初心者ですが、元陸上部、元野球部などスポーツ経験者や文化部などいろいろな方面の面々が入部してくれ、まだ本格的なオリエンテーリングは体験してもらっていませんが、部内の雰囲気や先輩たちの人柄を気に入ってくれたようです。本格的なトレインでのオリエンテーリングを体験した時の反応やこれからの成長が楽しみです。

新潟大学

①「オリエンテーリングという競技をもっと知ってもらおう」ことを目標に挙げ、新歓活動は去年に比べ競技面寄りの内容を入れた。また、競技を押しこめて、元運動部で大学ではとてあえず運動したいという人たちに興味を持たせたいと考えた。大学構内だけでなく、山に入って練習を行ったりした。実際にタイムを計測したり、大会も開いたりした。また、全国大会であるインカレが行われることや、インカレミドル&リレー2012での女子リレー優勝についても紹介し、競技面を強調した。新入生に楽しんでもらったほか、本格的にオリエンテーリングというものを知ってもらえたと思う。②今年は12人も入り、平常練習の参加人数が増えただけでなく、今年の新入部員は一生懸命で部を押し上げそうなくらい勢いのある学年ということもあって、部が活気付いた。

金沢大学

①活動内容：新歓活動は毎年同様、入学準備をしに来た一年生にピラ配りをする事でオリエンテーリング部の存在を知ってもらい、入学後は約一ヶ月の間平日に説明会を行う事で具体的に内容や行事について説明した。また説明会以外にも花見や体験会、レクなどをする事により一年生との交流を深めた。最後に新歓合宿でBBQや飲み会、競技ではリレーなどをして部内の雰囲気を味わってもらった。そしてこれでの新歓活動は終わり、基本的に新歓合宿に参加する人は部に入部してくれる。心がけたこと：女子部員を多く入れるため、説明会などの行事にはなるべく現役女子の人には参加してもらい、女子の一年生に来てもらいやすい体制をとった。②新歓が終わると平日トレが始まり、今年一年生は早い段階から平日トレに参加していたため部に早くも溶け込ん

でいたと思う。また一年生向けの合宿を6月に開いたところ、多くの一年生が参加していたため皆意欲がある事が伺えた。ただこれから8月に行う夏合宿の参加者が毎年と比べ比較的少なく、夏合宿は本格的に山に入り始める場なのでもっと参加をして欲しかった。部内の雰囲気は一年生が少しずつ部活に慣れてきて、また顔も覚えてきたのもあり親しみやすくなった気がする。ただ、活動に参加するメンバーが固定されてしまうため、中々来ることができていない人にはもっと積極的に参加してもらいたい。また三・四年生も学校の方が忙しいためか顔を出す機会が少なくなっている気がする。下級生と触れ合うためにも、うまい具合に時間を割いてもらいたいところである。他には、7月には北信越交流会ということで新大（新潟大学）とフットサルやロゲインングなどをする事で他大と交流を深めた。また市民大会に参加してオリエンの練習をしたり、キャンプで楽しんだりしていた。



新潟大学・金沢大学交流会のようす（フットサル）
（金沢市・2013年7月13日）

東海学連

近年通り加盟員は増加傾向にありますが、今年は他にも注目すべき点がある。東海学連は名指 OLC がメイン、といった捉え方をしている方も多かもしれませんが、今年度の東海インカレ MF クラスでは静岡大学の新生が2位、そして淑徳大学に新たに加盟員が誕生しました。台頭を期待しています。

静岡大学

①新歓の一環としてバーベキューなど行い、新入生とともに楽しく新歓を行った。その結果、新しい部員は4人と少ない人数になってしまったが、個性のある面白い部員が集まった。②新入部員を迎えた当初は彼らも緊張していたせいもかちなさを感じる部分もあったけれど、今や部に慣れてきて積極的にほかの部員と接するようになってきた。そのおかげもあり、部の雰囲気も以前に比べ、フレッシュなものになってきたと感じる場面が多くなったと思う。

名古屋大学

①大学構内でのピラ配り、他大学でのピラ配り（名古屋市立大学、中京大学）、オリエンテーリングの体験会による交流②例年同様、相山女学園大学と名指 OLC として活動中。愛知淑徳大学の新規女子部員1名が加入。新入生が積極的に部活動に参加しており、部全体の雰囲気が向上している。学年ごとの横のつながりは強いが、縦のつながりが弱い。部内でグループを作成し、競技力の向上等を目指している。

栢山女学園大学

- ①・ピラを可愛くする ・毎週新入生にむけの新勤活動をする（お泊り会など） ・来るものこぼまず、去るものおわず
- ②・先輩としての自覚ができた ・後輩がほどよい刺激となりより高めあうようになった ・特に活動は今までと変わらない

関西学連

関西の各大学新歓活動は順調に行われ、今年度も多くの新人さんが入部してくれました。また、昨年度活動を停止していた立命館大学も活動を再開し、関西学連全体が活気づいてきています。

京都大学

- ①活動内容は主に読み歩きと企画。企画の内容は、主にグループ内で一人一つずつポストを周りクイズや点数などを競うもの。新入生は、読み歩きで最初の数レグを教えた後は自ら進んで進む人も見られ、企画に対する反応もおおむね良好であった。ほとんどがオリエンテーリングは初めてなので、その魅力をいかに伝えるかを心掛けた。②新歓終了後は新入生向けの企画や練習会などが企画された。また、放課後のスプリント練習会の参加も多く、今後の定着に向けた活動を中心に行った。夏休みにはオリエンテーリングだけでなくレク企画も多く、ワイワイとした雰囲気やっている。他大との交流の機会は、現在は比較的少ないが、今後夏休みや秋以降の大会で増えていく予定。

京都女子大学

- ①4月の後半あたりから新入生が来てくれるようになりました。複数回来てくれる子が多く、今年は好調である印象を受けました。女の子は特に新入生の女の子同士が仲良くなれるように気を配りました。（例えば班分けで新人の女の子が一人にならないようにするなど）②ここ数年は部員の数も大幅に増えてにぎわっています。他大学とは同期会を開くなどして割と順調に交流を図れていると思います。

奈良女子大学

- ①昼休み・放課後に茶話会を行い、活動の説明をしました。実際に体験してもらうために、キャンパスと奈良公園でオリエンテーリングをしました。新人さんには、楽しかったと言ってもらえました。②週1回お昼にミーティングを行い、放課後には新人さん向けの地図読みを行いました。土日には、関西で開かれた大会に参加しました。新入生も馴染み、みんな楽しく活動しています。

大阪大学

- ①阪大 OLC は、今でこそある程度の人数が在籍しておりますが、数年前には部員が数名しかおらず、廃部寸前の状況まで追い込まれたこともありました。先輩方の尽力や多くの方の協力により部は復興しましたが、「マイナースポーツは新歓を怠ると悲惨な状況になる」という先輩の言葉をモットーに、新歓活動をしました。まず、オリエンテーリングというスポーツを認知してもらうために、広報活動に力を入れました。心がけたことは、いかにオリエンテーリングというマイナースポーツを印象的に伝えられるか、ということです。具体的には、A4両面カラーのピラの印刷、新歓ホームページの作成、新歓ツイッターアカウントの作成と活用などをしました。A4カラーコピーは、2パターン1500枚ほど印刷して、1万円ほど費用は掛かりますが、片面モノクロの印刷をしている他のサークル・部も多いので、差をつけることができますのでお勧めです。新歓HPは、得意な者が広報部にいたので、その人に作ってもらいました。写真を多用していて視覚に訴え

るように工夫しています。おそらくしばらくは放置されていると思うので、ぜひ見てみてください。ツイッターについても、ツイッターに明るいもの（？）がいたので、その人に任せるところ、大量のフォローを短時間でかましてアカウント凍結を喰らい、こちらはあまり活用できませんでした。新歓活動自体は、数回のパーク0やハイキングを阪大 OLC で企画し、学連主催の新歓と新歓合宿などを活用しました。基本的には、5月半ばまでは土日は何かしらの新歓行事があるようにしていました。こちらでは、どれだけリピーターを増やすかを心がけました。一度来てもらって興味をもってもらって、2回目、3回目来てもらえれば、もうこちらのもので。具体的には、なるべく名前をおぼえる、写真を撮る、トレインを近場に（万博公園、大阪城公園、みのお、など）そろえるなど工夫しました。また、意外とお金もかかる競技なので、後で定着のために、そういう面も若干匂わせながら、新歓をしました。新人の子たちも楽しんでくれていたようでよかったです。反省点としては、比較的経験不足な、限られた2回生のメンバーが短期間で数回の企画を続けたために、人手不足になり、当日の運営で旧人が運営に駆られている間に、新人がほったらかしになっていたことです。応接する担当を決めて、積極的に旧人と新人が仲良くできるようにするべきでした。やはりサークル選びの決め手は雰囲気かと思うので。

②新歓は6月に終了し、それ以降は、部活の意識はロングセレに向かいました。ロングセレは結果から言えば4回生5人が通過し、また新人も新人クラスで男子3位、女子2位を取り、なかなか良い結果で終えることができました。人数も多くなってきたので、実力の向上が次の課題です。4回生だけでなく、BOTTOM GENERATION と呼名乗る3回生、それに続く我々2回生ががんばらねばと思っています。今年は東大0Bの方をコーチに迎え、8月の夏合宿から9、10月のオリエンシーズンに向けて、これからです。普段の活動として定期的なトレ・地図読み会をしています。一回生はトレに参加してくれる人数が多くうれしい限りです。それがない日は、ひたすら部室で雑談をしています。部室は、部員が少なかったところに、一部屋を3つの部活で共用するという形になっていますが、部員増加に伴い手狭になり、廃部同然の隣の部の領土を使ってなんとかやっています。しかし、来月から文系の部活が入れ替わりで入ると聞いて、戦慄しています。わいわいがやがややっている我が部とミーティングしてそうな部活さんとの間に平和は訪れるのでしょうか。他大（主に京大）とも同期飲みが頻繁に行われたり、奈良女とも夏合宿を合同で行ったりなど、伝統的につながりがあります。阪大 OLC は一度潰れかけて生き返った部活です。量的には復活してきましたが、質的にはまだまだな感もあります。どうか阪大 OLC をこれからもよろしくお願いします。

立命館大学

- ①ピラ配り、ブースを設置しての説明会など。あまり気負いすぎないようにした。サークルの雰囲気にはそれなりに良い反応をもらえたが、競技自体についてはいまいちの反応であった。②上回生が3、4回生しかいないため、就職関係で忙しく満足に活動できていないのが現状である。また、キャンパスが二つに分かれていることや会員が集まる場がないことなどから会員間の交流も十分とは言えない。

今年度日本学連幹事・各地区幹事長紹介

今年度の日本学連幹事と各地区学連幹事長の自己紹介です。幹事会では、このメンバーで議論がされ、日本学連の活動が進んでいます。(回答はアンケートの原文のまま)

役職：名前（ふりがな）

①所属大学・学部（学群・学域）・学年②幹事・幹事長になった理由③役職に対する意気込み④オリエンテーリングに対する意気込み⑤フリースペース

幹事長：山本 淳史（やまもと あつし）

①東京大学工学部 4年 ②空気を讀んだ。 ③日本学連はまだまだ発展途上で、毎年のように新しい問題が出てきます。他の幹事や理事、加盟員のみなさんと協力して柔軟に対応し、自分が受け継いだときよりも少しでも良い組織にして次の世代に受け渡したいと思います。 ④悔いのないように、自分の目標に向かって走り続けます。 ⑤好きな名言「一番酒が飲めるやつが一番速い。」「飲んだ次の日こそ練習会には行け。」

副幹事長：新谷 国隆（しんたに くにたか）

①名古屋大学工学部 4年 ②昨年度東海学連幹事長を務めさせていただき、なりゆきで今年度副幹事長をやることになりました。 ③学生オリエンテーリング界の発展に少しでもつながらよう、1年間副幹事長の役目を責任を持って果たします。 ④インカレロングではエリートになる！！・・・と意気込んでいましたが、セレ落ちしました。インカレロング一般クラスでは優勝を狙っていきつつ、ミドルに切り替えていきます。日本学連加盟員として最後の1年です。存分にオリエンテーリングを楽しみます。

事務局長：山田 晋太郎（やまだ しんたろう）

①東京工業大学工学部 4年 ②是非もなし ③巧遅は拙速に如かず ④オリエンテーリング大好きです

事業部長：平野 大輔（ひらの だいすけ）

①名古屋大学農学部 3年 ②昨年度の名摺の将・幹事の先輩方にお話をいただいたことがきっかけです。 ③後夜祭・講習会を参加者のみなさん全員に楽しんでもらえるように尽力します。 ④インカレのエリートクラスでよい結果を残します。 ⑤未熟者ですがどうぞよろしくお願いいたします。

広報部長：高橋 秀明（たかはし ひであき）

①金沢大学理工学域 2年 ②前任者で大学内の先輩でもある、金（かね）さんから、広報部長の就任を頼まれ、少し考えてお返事しました。 ③幹事会や総会、そしてこの「いぶき」をきちんと出せるように努力していきたいと思います。 ④まずは平均レベルを狙う。その後は、徐々に上を狙う。読図をしっかりとしたい。 ⑤ポジティブ思考でがんばっていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

普及部長：杉村 俊輔（すぎむら しゅんすけ）

①東北大学理学部 3年 ②前事業部長で東北大の先輩でもある田村直登さんに声を掛けられて、やってみようと思いました。 ③少しでも日本学連に貢献できるように頑張ります。 ④もっと速くなってみせます。 ⑤特になし。

渉外部長：平野 弘幸（ひらの ひろゆき）

①東北大学教育学部 4年 ②渉外部長は2年で交代するのが都合いいので、今年も担当することになりました。 ③トラ

ブルなくそつなくこなします。 ④競技はほどほどに頑張ります。

会計：山田 陽子（やまだ ようこ）

①早稲田大学文化構想学部 3年 ②前会計の小柳さんに誘われたので。小柳さんには一年生の時のインカレリレーの3ポくらいからずっとお世話になっています。小柳さんみたいな面倒見の良い先輩に憧れて私も会計の仕事を引き継ぎました。 ③皆さんの学連の登録費や地図代などのお金を管理する仕事なので責任感を持ってやりたいです。 ④今年は早稲田の女子が3人揃ったので初めてリレーで正規チームを組めそうです。楽しみです。私自身もAエリートに入れるように、涼しくなったらトレーニング始めようと思ってます。 ⑤最近いろいろなアイスを食べていますが、一番おいしいのはあずきパーだと思っています。

会計監査：渡仲 祥太（となか しょうた）

①名古屋大学理学部 4年 ②昨年度の幹事会の流れから ③堅実に仕事をこなします。 ④とても楽しいスポーツです。今年は学生最後の年になるので、インカレ等でよい結果が残せるよう、仲間とともに楽しくオリエンテーリングをしたいです。 ⑤2年連続で会計監査になりました。今年もよろしくお祈りします。

会計監査：野本 圭介（ののもと けいすけ）

①筑波大学理工学群 3年 ②インカレリレーの会場で依頼された ③意気込みというほど仕事があるわけではないですが、ここ最近滞りがちな面もあったので。どんなときも元気に楽しく！頑張ります。 ④飽きっぽい性格もあり、自分の競技についてはここ2年くらい倦怠期気味ですが、秋からぼちぼち戻していきたいと思っています。 ⑤10/19-20にNPO トータスが八ヶ岳でイベント（オリエンテーリング、ロゲイニング等）を行います！ぜひご参加ください。ぬるくないか？今の自分！

北東学連幹事長：千葉 聡美（ちば さとみ）

①宮城学院女子大学学芸学部 2年 ②今年は宮城学院女子大学が幹事長を務める年だったそうで、北東学連の担当であった私が引き受けることになりました。 ③自分の仕事を一生懸命やること。 ④去年より今年、昨日より今日、今日より明日。常に向上心を持ってオリエンテーリングに取り組むことです。 ⑤気が回らず一つのことしか出来ない私ですが、精一杯やりたいと思います。よろしくお願いいたします。

関東学連幹事長：佐藤 大樹（さとう だいき）

①東京工業大学理学部 3年 ②前幹事長で現日本学連幹事長のもっさんから飲み会の席で任命されました。最初は冗談だと思っていました（笑） ③幹事長になったからには、学連のためにがんばります。 ④一度くらいエリートになれるようがんばります。 ⑤お酒が好きです。飲み会でからんでくれるとうれしいです。

北信越学連幹事長：高嶋 健伍（たかしま けんご）

①金沢大学理工学域 3年 ②大学から始めたオリエンテーリングに興味を持ち始めていたときに幹事長の話があり、より深くオリエンテーリングに関わっていこうと思ったためです。 ③幹事長として各大学の意見が無駄にならないようにうまく取りまとめることはもちろん、他学連や日本学連との関わり

が更に活発になるようにしていきたいです。④まだ一度もエリートで走ったことがないため、次のミドルでは必ずエリートになる！また大学内の実力の底上げの手助けをしていきたい！⑤そろそろちゃんとした世代交代を・・・

東海学連幹事長：川上 雅人（かわかみ まさと）

①名古屋大学工学部3年 ②前年度に涉外として見てきた東海学連に、3年になって忙しくなっても何かしらの形で関わりたいからです。いろいろな物が見たいと思っています。③東海学連が主催する行事の質をなるべく向上させたいと思っています。より強い新人がたくさん出てきてくれれば幸いです。④残念ながらロングセレは通れなかったのですが、インカレロング一般クラスで入賞を目指して当面は励んでいきたいです。⑤東海学連幹事長は任期中に怪我に見舞われるという不運が続いているそうなので、健康でさわやかにオリエ

ンテーリングに取り組みたいと思います。よろしくお願ひします。

関西学連幹事長：宇井 賢（うい まさる）

①京都大学工学部3年 ②昨年度、関西学連副幹事長を務め、幹事長でいらっしゃった堀さんからご指名をいただいたため。③関西学連と日本学連、JOAとの関わりをより強くするための懸け橋となり、オリエンテーリングというスポーツがより良いものになっていくようにできる限り尽力したいです。④今年はロング、ミドルともにエリートクラスを走り枠を獲得することが目標です。遠征などにも積極的に参加していこうと思っています。⑤大会会場でお会いした時には是非とも声をかけてください。今年1年間よろしくお願ひします。

これから開催予定の日本学連後援・共催大会

- 「いぶき」発行日(2013年8月31日)以降に開催される大会について、開催日の早い順に、2013年8月30日現在の情報で掲載しています。
- 詳しくは各大会の公式サイトや大会要項・プログラムなどをご確認ください。
- 事前申し込みがすでに終了している大会があります。あらかじめご了承ください。なお、当日申し込みができる場合があります。
- 参考：日本学連幹事会議事録、各大会公式サイト・大会要項、Orienteeing.com(<http://www.orienteeing.com/index-j.htm>)

【日本学連後援】

第34回早大OC大会

- 開催日：9月1日(日)
- 主催：早稲田大学オリエンテーリングクラブ
(早稲田大学・日本女子大学・駿河台大学)
- 会場：豊岡運動公園体育館(栃木県日光市)
- テレイン：毘沙門山(栃木県日光市)
- 公式HP：<http://wasedaoc.oteage.net/34octaikai/index.html>

【日本学連後援】

第18回京都大学京都女子大学オリエンテーリング大会

上桐生2日間大会

- 開催日：9月7日(土)・8日(日)
- 主催：京都大学オリエンテーリングクラブ(京大 OLC)
京都女子大学オリエンテーリングクラブ(京女 OLC)
- 会場：滋賀県大津市
- テレイン：上桐生 若人の里
- 会場：桐生若人の広場
1日目：リレー競技
2日目：ミドルディスタンス競技(JOA 公認B大会)
- 公式HP：<http://kuolc.dip.jp/kucomp18/>

【日本学連後援】

第7回岩手大学・岩手県立大学オリエンテーリング大会

- 開催日：9月8日(日)
- 主催：岩手大学オリエンテーリング部
岩手県立大学オリエンテーリング部
- 開催地：岩手県滝沢村
- 競技形式：ロングディスタンス競技
- 公式HP：<http://ganken7.tutakazura.com/>
- ☆前日大会開催(9月7日(土)・岩手大学(岩手県盛岡市))

【日本学連後援】

第36回東北大学オリエンテーリング大会

- 開催日：9月15日(日)
- 主催：東北大学学友会オリエンテーリング部
- 共催：宮城学院女子大学オリエンテーリング部
- 開催地：太白山周辺(仙台市青葉区・太白区)
- 会場：仙台市立生田小学校(仙台市太白区)
- 公式HP：
<http://www.olc.org.tohoku.ac.jp/taikaiHP/36th.olc.org.tohoku.ac.jp/index.html>
- ☆前日大会開催
(9月14日(土)・グランディ21 宮城県総合運動公園)

【日本学連後援】

第7回名大榎大オリエンテーリング大会

- 開催日：10月5日(土)・6日(日)
- 主催：名古屋大学オリエンテーリング部
榎山女学園大学オリエンテーリング部
- 競技地区・会場
1日目：
小幡緑地公園本園(愛知県名古屋守山区)・小幡緑地
2日目：
「水別」「田原」(愛知県岡崎市・新城市)・愛知県野外教育センター
- 競技形式 ポイントオリエンテーリングによる
1日目：スプリント競技 2日目：ロングディスタンス競技
- 公式HP：<http://meisugi-taikai.digi2.jp/7th/index.html>

【日本学連共催】

千葉大・東工大オリエンテーリング大会

- 開催日：11月17日(日)
- 主催：千葉大学オリエンテーリング部
東京工業大学オリエンテーリング部
- 開催地：栃木県矢板市
- 会場：矢板市立泉小学校
- 公式HP：<http://chibaolc-tokyotecholt.blogspot.jp/>

日本学連の動き

ここでは、日本学連幹事会や総会などで決定されたことや、日本学連に関する動きをまとめています。

日本学連では、理事や幹事長・各部局長・各地区学連幹事長などが集まる「幹事会」と、加盟校・準加盟校の渉外が集まる「総会」によって、さまざまな議題が議論されています。また、これに沿って、各部署や各地区学連が活動しています。

日本学連の JOA 加盟へ前進

日本学連では、JOA（日本オリエンテーリング協会）との間で、2011（平成23）年から連絡協議会を開催しており、現在、日本学連の JOA の加盟に向けて話が進んでいます。加盟までには、財政面や制度面での障害がいくつかあるものの、議論の中で解決への道筋が見えてきています。そのひとつに、学連と JOA への登録の扱いがありますが、これについては、学連登録をする際に、JOA 競技者登録も行われる仕組みを構築する方向で話が進んでいます。もし、これが実現すると、学連加盟員への競技者登録費が免除される見込みです。現在は、競技者登録の際の個人情報の取り扱いについて協議中です。

千葉大・東工大大会が日本学連の共催に

千葉大・東工大大会は、11月17日に栃木県で行われます。その競技地区は、今年度のインカレミドルで使われるテレインに隣接しており、統一した渉外活動が必要となるため、日本学連の共催という形で、この大会が行われることとなりました。ただし、インカレミドルの競技の公平性を保つため、千葉大・東工大大会の競技地区へのアクセスの指定や、インカレ競技地区への立ち入り禁止などといった、情報管理が行われることが日本学連幹事会で確認されました。

なお、この大会は、日本学連が進める新しい大会の一つです。大会開催に必要な、地図作成と地図の著作権所有・地元渉外の責任の保持を別にする事で、大会開催のハードルを下げ、同時に、日本学連の資産の有効活用をしていくことを目指しています。また、この事業は、かつての強豪校が再び勢いを取り戻し、より高いレベルで競い合えるようにしようという趣旨で行われています。今回、この事業に名乗りを上げたのが、千葉大・東京工業大・早稲田大であり、現在、この形での開催を予定している大会には、千葉大・東工大大会のほかに、早大 OC 大会（9月1日開催）があります。

「パンチングシステムに関する細則」の廃止を検討

この細則は2001年に制定された、技術委員会が管理している細則です。これによって、インカレで使用するパンチングシステムは、EMITか針パンチのどちらかとし、それ以外を使う際は学連総会の承認を必要とすることが定められています。ただ、現状では、針パンチは使われなくなっている一方、昨年度と今年度のインカレロングでは、SIが使われているため、この細則の必要性について、今年度第1回日本学連幹事会で議論されました。この中では、この細則がいらぬのではないかという意見が出され、議論の結果、その意見に対する反対意見が特になかったため、次回の日本学連総会で、この細則の廃止について、採決をとることとなりました。

「不動の滝(南)」と「日光愛宕山」の完全接合地図作成が棚上げに

ともに日光にある、「不動の滝(南)」と今年3月のインカレのミドルモデルイベントが行われた「日光愛宕山」は近接しているため、2つを接合して、競技を行いやすくしよう、という話が前年度から議論されています。そして、第1回幹事会では、ある地区学連がミドルセレをこの場所で行うことを決定した場合、次回幹事会（9月開催予定）で、その完全接合地図作成を決定することとなりました。

ただ、この幹事会が行われた後に、関東学連のミドルセレが「日光所野」で行われることが決定したため、この件については、しばらく棚上げされることになりました。

この記事は、一部を除き、以下からの抜粋です。詳しい内容は、こちらを参照してください。

- ・2013年度第1回日本学連幹事会議事録
(日本学連 HP に掲載されています。http://www.orienteering.com/~uofj/?blogid=1&catid=5&itemid=748)
- ・千葉大・東工大大会要項 1
(千葉大・東工大大会公式HPに掲載されています。http://chibaolc-tokyotecholt.blogspot.jp/p/blog-page_28.html)

日本学連ホームページ

日本学連ホームページでは、日本学連幹事会・総会の議事録や広報紙「いぶき」をはじめ、日本学連の規約を掲載しています。また、技術委員会や各地区学連のページでは、学連合宿やセレクションなどのお知らせが発表されます。なるべく頻りに更新していこうと思いますので、機会があるときは、ぜひご覧ください。

日本学連ホームページ
http://www.orienteering.com/~uofj/

【インカレ情報】

掲載されている情報は、2013 年 8 月 30 日時点で発表されている情報を抜粋し、まとめたものです。詳細については、それぞれの公式ホームページや要項を各自で必ずご確認ください。

インカレロング

公式 HP <http://www.orienteering.com/~icl2013/> 公式 twitter http://twilog.org/ICL13_official

・要項 2 (2013 年 6 月 12 日公開) と公式 HP より抜粋しています。
※エントリーシートが 8 月 12 日に一部修正されました。大会申し込みの際は、ご注意ください。

- ・開催日：2013 年 10 月 13 日 (日)
- ・開催会場：静岡県富士宮市立山宮小学校
- ・パンチングシステム：SportIdent 社製電子パンチングシステム
〈選手権の部〉
- ・設定クラス (優勝設定時間)：ME (80 分)、WE (65 分)
- ・地図：縮尺 1:15000、等高線間隔 5m、走行可能度 4 段階表示
〈一般の部〉
- ・設定クラス (優勝設定時間)：
MUL (50 分)、MUS (40 分)、MUF (40 分)、WUL (50 分)、WUS (40 分)、WUF (40 分)
- ・地図：縮尺 1:10000、等高線間隔 5m、走行可能度 4 段階表示

〈宿泊輸送情報〉

- ・宿泊予約
宿泊を希望する場合、大会参加と同時に、申し込むことができます。なお、学生は申し込んだ全員の分の宿が手配されます。
- ・交通アクセス
大会専用駐車場と大会専用バスが用意される予定です。利用料金など詳しい情報は、公式 HP をご覧ください。
また、東京都心発着のバスツアーが企画されました。公式 HP に発表されている、バスツアー募集要項をご確認ください。

〈前日大会・モデルイベント〉

- ・開催日：2013 年 10 月 12 日 (土)

〈併設大会〉

- 奇跡の森エクストリームミドル -

- ・開催日：2013 年 10 月 13 日 (日)・14 日 (月・祝)
- ・開催会場：静岡県富士宮市立山宮小学校
- ・競技形式：ポイントオリエンテーリング
- ・パンチングシステム：SI-card による電子パンチングシステム
Day1 (優勝設定時間)：MEC (80 分)、WEC (65 分)、AL (40 分)、AS (35 分)、B (30 分)、N (30 分)
Day2 (優勝設定時間)：E (60 分)、AL (50 分)、AS (40 分)、B (40 分)、N (30 分)、Extra
※日本学連加盟員は Day1 には参加できません。

インカレミドル

公式 HP <http://www.orienteering.com/~ic2013/>

・要項 1 (2013 年 7 月 6 日公開) と公式 HP より抜粋しています。

開催日：2014 年 3 月 6 日 (木)～9 日 (日)

開催地：栃木県矢板市

※今年度のインカレミドルの隣接テレインで開催される、千葉大・東工大大会 (11 月 17 日開催予定) では、アクセスの指定などの注意事項があります。大会参加の際は、大会の要項などを必ずご確認ください。

【編集後記】

はじめまして。「いぶき」編集担当の、今年度日本学連広報部長の高橋です。よろしくお願ひします。

今年度第 1 号をみなさまのおかげで発行することができました。お礼を申し上げますとともに、発行が遅くなったことをお詫ひ申し上げます。

インカレロングまであと、2ヶ月を切り、すでに各地区学連では、ロングセレが行われました。次回の「いぶき」では、インカレロング特集をする予定です。お楽しみに。

日本学生オリエンテーリング連盟広報紙
《いぶき》2013 年度第 1 号

編集責任者：高橋 秀明 (広報部長・金沢大)

日本学連ホームページ
<http://www.orienteering.com/~uofj/>

ご意見・ご要望などは、こちらまでお寄せください。 [carrycshtearly★gmail.com](mailto:carrycshtearly@gmail.com) ★→@ (広報部長アドレス)